

令和4年度 事業報告書

かねぐすく保育園

総括

- 1、 令和4年4月1日定員100名を99名でスタートした。途中入所0歳児3名増員、1歳児5名増員、合計107名の受入れを行う。
- 2、 早朝保育・延長保育では朝7時~午後19時まで開園し働く親たちの支援を行う。
- 3、 早朝7時から0歳児の利用も多く子ども達の情緒面が少し気になるところだが職員2名を配置して保育を行う。
- 4、 アレルギー児がいる為、離乳食、アレルギー食担当職員を1名専属で配置
- 5、
- 6、 低農薬野菜を仕入れ安全な食事を提供した。
- 7、 職員のスキルアップの為、様々な研修に参加し、子ども達、保護者、地域へ還元できた。
- 8、 園庭改造計画の推進、ベランダの修繕等を行った。
- 9、 子どもたちの主体的な遊びの保障を行った。
- 10 各クラスに1台のパソコンを導入し、ICT化の推進を行う。
日誌、保育計画等をデータ化し職員の業務効率化を図った。
新型コロナウイルス感染予防対策を行った。

施設の規模

かねぐすく保育園

・定員100名　・3月現員107名・職員33名
職員内訳正職員13名　　非常勤20名
栄養士1名　パート2名

1. 施設整備

保育室、ベランダ等の補修・修繕を行った。

2. 保育環境

- (1) 保育教材を吟味し各クラスの教材教具の購入をした。
- (2) 子どもと共に花壇の花植えや菜園にて野菜の栽培が出来る環境を整えた。
- (3) アレルギー児がいる為アレルギー食(アレルギーの為のコピー食)及び離乳食の担当者を配置。

- (4) 特に子どもの食べる食材に配慮し野菜は出来るだけ大城盛昭氏の畠の無農薬野菜を新鮮なうちに仕入れ旬の食材を提供できるようにした。
- (5) 冬場のインフルエンザや感染症に備え、0歳、1歳児クラスには大型空気清浄機を作動し健康管理に努めた。又、各クラスにアロマディフューザーを設置し空気殺菌を行う。
- (6) 保護者への絵本の貸出しの為、各年齢にあった絵本を購入した。
延長保育事業、各クラスの年齢にあったおもちゃ(積み木等)を購入。
- (7) 保育後期(運動会後11月~3月)は、保育指針にそってホールをコーナー保育ができるように設置し、子どもたちが主体的に遊びに取り組めるように環境設定を行った。
- (8) 新型コロナウイルス感染予防のため、毎日の消毒等の対策を前に引き続き行った。

職員研修

- 月1~2回、上曜日の午後の時間を利用しクラスごとの勉強会を行
- (1) い子ども達の発達段階を充分に把握する為の学習会を行う。
- (2) 若手職員を対象に園長、主任が講師となり年齢別保育の学習会を行う。
- (3) 3月30日に全職員参加で保育理念、職員としての心構え、運営方針職員指導計画等を話し、共通理解を促す。

子育て支援拠点事業利用者数

子育て支援拠点事業

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
かねぐすく保育園	152	158	198	125	108	257	213	270	218	150	230	230	2,309

一時預かり事業利用児童数

一時預かり事業

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
かねぐすく保育園	0	0	0	0	0	0	0	2	2	2	2	2	10